

# 中海 湖沼環境モニター一通信






平成23年1月

## 第4期モニター中間集計 (平成22年10月~12月)

調査結果の報告ありがとうございます。3ヶ月分の調査結果(12月末到着分まで)を集計しました。(うっかり忘れていた方、毎月の報告よろしくお願いします!)

赤色の数字・・・良かった (満点の8割以上)

青色の数字・・・悪かった (満点の半分未満)

五感	項目 (満点)	①	②	③	④	⑤
		湊山公園 付近	水鳥公園 付近	ウインズ 米子付近	中海干拓 地付近	西工業団 地付近
 見る	澄み具合 (20点)	10.8	7.5	13.9	9.0	8.0
	ゴミ (20点)	16.7	15.0	6.4	8.3	10.8
	景観 (10点)	10.0	6.8	7.3	10.0	6.7
 聞く	音 (10点)	10.0	7.2	6.4	6.7	6.7
 嗅ぐ	臭気 (20点)	15.0	15.0	14.4	20.0	16.7
 味わう	魚介類 (10点)	7.5	5.3	5.0	5.0	7.5
 触れる	感触 (10点)	8.3	6.0	5.9	5.0	6.7
合計 (100点)		78.3	62.8	59.3	64.0	63.1
COD		5.2	4.0	5.3	5.0	3.8
ランク		B	B	B	B	B
モニター名		Aさん、Bさん、(Cさん)	Dさん、Eさん、Fさん	Gさん、Hさん、Iさん	Jさん	Jさん、Kさん

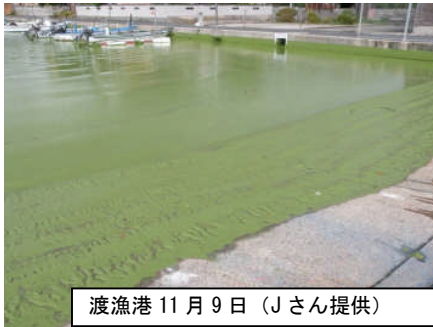
点の良し悪しには、どんな理由があったのでしょうか?

### モニター感想・気づいたこと (ほんの一部です)

- 【湊山公園 10月】枯れ葉は秋らしく紅葉し、水面を波と戯れて**情趣があった**。
- 【湊山公園 11月】**鳥が多く**見られてうれしい。
- 【水鳥公園 11月】**夕日の赤 (めっちゃキレイ)**、海の青 (ふつう)、**アオコの緑 (いらない)**。
- 【ウインズ 10月】大山初冠雪。**夕日がきれい。透明度は良い。**
- 【ウインズ 12月】**工事のためクレーン船が作業して騒音あり**。**初めて長く濁るのを感じた。アオコが長く続く。これまでで一番ごみが多く、色とりどりのプラスチック容器が多い。**
- 【中海干拓地 12月】**今月になっても、まれにアオコが流れていた。この時期に湖水が澄むことがない年は調査を始めてから初めてのこと。**
- 【西工業団地 11月】**アオコがかなり浮いていた**。水面のアオコは減少しても水中にはかなり多く混濁しており**湖底を確認することができない**。
- 【西工業団地 12月】快晴で暖かく、釣り船多数。**昼過ぎまでセイゴとアジを釣り**、少し釣れたが、12月に入ってもセイゴ、アジが釣れるのは近年ないとのことでした。

## 中海の水面が緑色に！？

みなさんお気づきのことですが、去年の11月頃「あれっ、中海の水面が緑色になっているぞ！」とビックリしたと思います。



渡漁港 11月9日 (Jさん提供)



水鳥公園付近 11月18日 (Fさん提供)

### 緑色の原因は

中海の上流にあたる宍道湖において、去年の8月以降、湖面の大部分を覆うほどの大規模なアオコの発生が続いていました。それが下流の中海に流れてきて、11月頃になって目立って観察されたものです。

### アオコの正体

今回のアオコの正体は「ミクロキスティス」という種類の植物プランクトンでした。ふつう、湖には多くの種類の植物プランクトンが共存していますが、栄養や水温、日照、塩分濃度などの環境がミクロキスティスに適した条件になり、宍道湖で大増殖したものと思われます。(宍道湖で大規模なアオコが発生する年はこれまでも時々ありました。)

なお、中海は塩分濃度が高いため、中海でアオコが増えているわけではないと考えられます。アオコは水面に浮き、その時々風の風や湖流に流されるので、場所によって緑色のペンキが流れているように見えたところがありました。大根島や境水道辺りで特に多かったのではないのでしょうか。

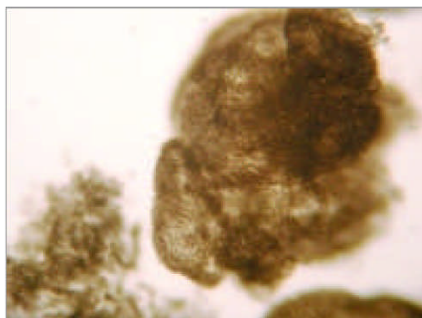
### 迷惑なアオコ発生も・・・

DさんとEさんは、アオコを顕微鏡で観察し、食物連鎖のことを水鳥公園の指導員さんに教わったそうです。迷惑なアオコ発生も勉強の役に立ったんですね。

#### アオコの観察(採集中海)

水鳥公園ブログ(2010年11月18日)を転載

今日は、いつも中海の水質を調べに来ている子供たちと、最近話題の中海のアオコを採集して顕微鏡でのぞいてみました。



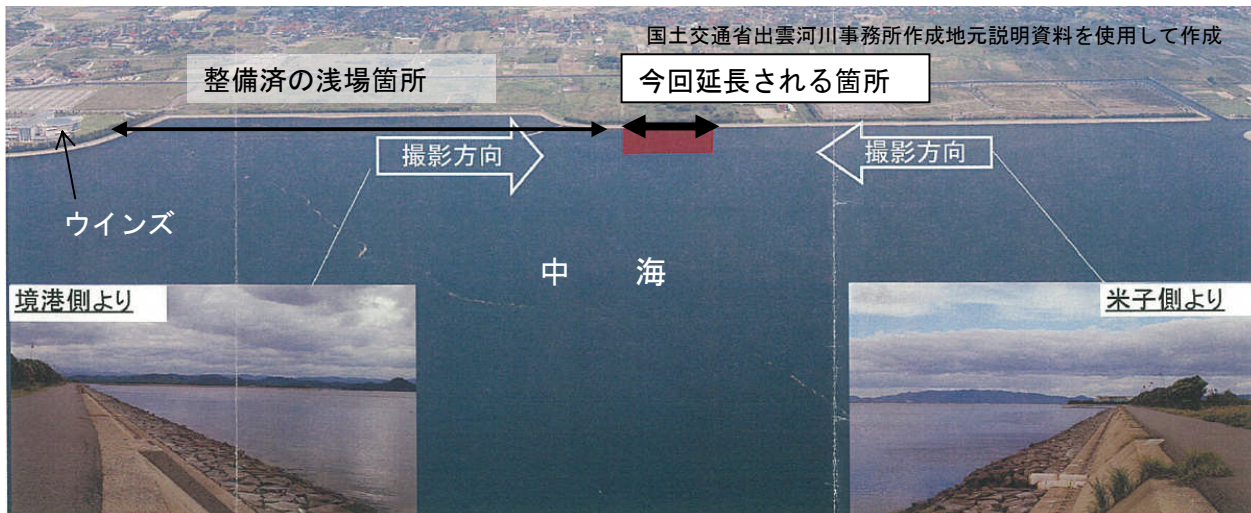
「これ、ミクロキスティスなのかな?」  
「それより周りで動いている動物プランクトンが気持ち悪い・・・」  
「それが、魚とか貝の餌じゃないの?」



はじめてのぞく世界に興味深々のような感じでした。

## 米子市大崎（ウインズ横）で「浅場」の延長工事中

モニターさんから「何かの工事でクレーン船が作業して騒音あり」との感想がありました。これは、国土交通省出雲河川事務所が水環境整備事業の一環で実施している「浅場造成」の工事です。これまでの浅場整備箇所を延長しており、工事は2月頃までを予定されています。



### 浅場造成とは

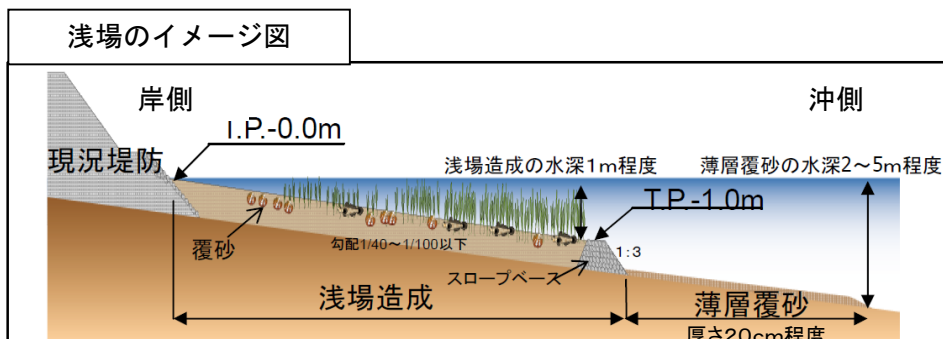
ごく簡単に言うと、岸の近くに浅い場所を作ることです。今回の工事では、安来の山から採った砂で浅場を作り、砂が流れないように石（安来産）で囲んでいます。砂と石はダンプで安来港まで運搬され、船で工事現場に運ばれています。

### 浅場ができると

湖底まで日光が届きやすくなり、海藻（海草）や貝類など生物にとっての環境が改善されます。

また、湖底にはヘドロ（汚れを多く含

んだ泥）がたまっていますが、砂で覆ってヘドロの巻き上げりをおさえることで透明度がよくなったり、ヘドロ中の汚れが水中に溶け出すのをおさえることにより、水質の改善につながるなどの良いことがあります。



大崎の浅場整備箇所（平成22年7月撮影）



### ほかの場所でも

安来市や東出雲町でも浅場が整備されています。今後も浅場整備に適した場所での整備が進められていく計画です。

## 担当職員より

11月、モニターのKさんにお誘いいただき、中海で船に乗り魚釣りをしました。

### 中海の恵みを体験しました

これまで釣りの経験はほとんどなかったのですが、小アジ釣りやセイゴ釣りをして中海の恵みを体感できました。釣った小アジ60匹、セイゴ10匹ほどをいただきました。



### 五感「味わう」

Kさんに魚のさばき方や食べ方を教えていただき、初めて自分で魚をさばきました。中海の恵みをありがたく、おいしくいただきました。Kさんありがとうございました!



小アジのから揚げ



セイゴのから揚げ(竜田揚げ風)



セイゴのみそ汁、セイゴの刺身どんぶり

大雪で迎えた新年でしたが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(担当) 鳥取県西部総合事務所 生活環境局 環境・循環推進課